

第 61 号

いずみつうしん

発行所 社会福祉法人いずみ
〒 511-0251
員弁郡東員町大字山田 1546-1
TEL (0594) 7 6 - 4 1 2 6
FAX (0594) 7 6 - 4 3 6 8

新メンバー紹介 ~よろしくおねがいします~

4 月から TOIN あーちに新しいなかまが加わりました。みなさんよろしくおねがいします。



4 月から、お世話になっております一木洋輔です。
笑顔がトレードマークです。
たくさんの人との関わりが、洋輔を成長させてくれると思います。
幼い頃から、ふらっとさん、It's さんでお世話になっているので、新しくあーちの一員になっても、順調にスタートできました。
人が好き。おふざけも好きなお茶目な 18 才です。
どうぞ、よろしくお願ひします。

(ご家族様より)

平成30年「残された一年の重み…」

社会福祉法人 いずみ 理事長 佐藤 秀子

自分の子供に障がいがあると分かってから 55 年が経つ。保育園も、幼稚園も、学校も就学猶予、免除された。時代は昭和。

子供たちの行き場所を求め、ウロウロとしながらも地域の方々、行政等々の協力を得て、無認可作業所が立ち上がり、認可施設「東員いずみ作業所」が開設された。時代は平成。

当時 30 代の若き母親たちは今 70 代、残し逝く我が子に後ろ髪を引かれ、止む無く黄泉の世界へと旅立ってしまった母親たちがいる。昭和 56 年から苦楽を共にし、無から有へと頑張った。

その同士の旅立を見送るのは身を切られるより辛く悲しく、筆舌では言い表せない。

今、時は平成 30 年 4 月 27 日 (金) 10 時 30 分「南北首脳会談」歴史的な一瞬だと大きく報道された。否応も無く 13 才で学校の帰り道に拉致されてしまった、横田めぐみちゃん……母は、父はどんな思いで日々を過ごしてこられたのだろうか？ 想像もつかないが、テレビで「めぐみちゃんを帰してください」と訴えておられる母の姿に、やるせない憤りとどうしようもない悲しみが交差し、熱いものがこみ上げて来るのを抑えられない私がいる。そしてこの通信が発信される頃には時代が大きく動き、拉致された皆さん全員が家族の下に帰られるようにと願う。

父母には残された時間は後少し……。全世界を挙げて安全な社会を構築して欲しい。

どんなに重い障害があろうとその本人の人権は守られなければならない、どんなことがあっても周りの事情で、損得で、感情で人権を侵してはならない。

「法人 いずみ」では、住み慣れたこの東員町で、生き活きと生きがいを持ち、生涯を生きる。

そのためには支援施設として、また支援者として成すべき事がある。

親は子供より先に逝く事は運命であり、逆らうことはできないが、その時に向けて悔いのないように、親も成すべきことをしなければならぬ。平成の時代も残された時間は一年もない。

あっという間の過ぎ行く時代にしてはならない。

(平成 30 年 4 月 27 日作成)

外食体験に行ってきました!

3月に食べたいものごとにグループに分かれて、地域のお店に外食体験に行きました。

- ・浅田屋
- ・はま寿司
- ・与八
- ・浜木綿
- ・ぎんごんちゃん
- ・まるとパート2
- ・ラ・ポアール
(敬称略)



お忙しい中、ご協力いただきました飲食店の皆様、ありがとうございました。

東員第二中学校吹奏楽部の演奏会

3月21日(水)の祝日開所では、TOIN いずみに東員第二中学校吹奏楽部の皆様をお招きし、演奏会を行いました。みんなが知っている『ふるさと』や『エビカニダンス』等を披露していただき、なかまも音楽に合わせて手拍子をしたり、真似して踊ったりと、とても楽しいひとときでした。東員第二中学校吹奏楽部の皆様、ありがとうございました。



年度末お楽しみ会@ TOIN あーち

3月27日(火)午後から、毎年恒例の「年度末お楽しみ会」を開きました。

今年度も「生田流箏曲麗明社廣翔会」の皆様5名にお越しいただき、華やかなお琴や尺八の音色をみんなで聴いて、一緒に歌ったり手拍子したりして盛り上がりました。

退職する職員とのお別れもあり、さびしくて泣いてしまうなかまもいましたが、今年度の労をお互いにねぎらうよい時間をすごすことができました。廣翔会の皆さん、ありがとうございました。



ニジマス放流会

4月4日(水)に桑員河川漁業協同組合様が主催された「ニジマス放流会」に参加させていただきました。当日は天候に恵まれ、少し動く汗ばむくらいの気温でした。ぴちぴちと跳ねるマスを員弁川に放流して、元気そうに泳いでいく姿を皆で楽しみました。その後はマスの塩焼きを美味しくいただきました。外でいただくマスの味は格別でした。帰りにはおみやげのお菓子もいただいて、みんな大満足でした。また員弁川の自然にふれあえる貴重な経験となりました。桑員河川漁業協同組合の皆様、ありがとうございました。



ふらっとコーナー

利用者の言葉から……

外出時のサポートをする移動支援事業は、基本利用者1名に対しヘルパー1名の体制で、利用者の希望に合わせて過ごします。この事業の魅力は、なんといっても個別利用だと思います。誰に気兼ねすることなく、自分の好きな場所や気になる場所へ出掛けることができます。散歩してリフレッシュしたり、好きなものを食べたり、電車やバスを利用するなど過ごし方は様々です。

2ヶ月程前に学生の利用者として出掛ける機会があり、帰りの電車内で「働いたら移動支援使えなくなるのかな」と訊かれることがありました。これまでの会話でそのような話がなかったので思いもしなかった質問でした。働くようになって利用できることを伝えると「はあ 安心した」とつぶやき、楽しみにしてくれていたことを知り嬉しい気持ちになりました。しかし、その方と別れた後、移動支援が使えなくなることをずっと心配されていたのだろうかと思うと、非常に切ない気持ちになりました。この事業の重要性について当事者から伝えていただいた貴重な言葉として心に残っています。中には家でゆっくりしたいと思ってみえる方もおられると思うので、皆さんが楽しみにしているとは限りませんが、改めてこれまでの支援を振り返ると、直接言葉で意思表示されなくても、利用前・利用時の様子などからこの事業を必要としている方が沢山おみえになると思いました。

楽しいな事は心の安定や活力になると思えます。利用者の過ごし方は特別なものではなく、私達なら気が向けば今すぐにでも実現できるようなことかもしれません。しかし利用者は予約を入れ、その返答を待ち、ようやく実現可能となります。もし仕組みそのものが変わり利用できなくなっても、それに反論したり、必要性を上手く伝えることが難しい方も多いです。障がい児・者に関わらず、声を上げ難い立場の方の心の声を大事に考える社会であって欲しいと思います。

(山崎)

保護者コーナー

いずみの将来を考える会 8年目を迎えて

平成23年6月保護者会の活動を継承し、当会は「障がいを持った子供たちが東員町で安心して暮らし続ける為に親たちが出来ることは何か？」を活動の目的としています。

4月28日には総会が無事終了し、年間行事も承認されました。

また、5月19日にはふれあいバーベキューを開催致しました。ふれあいBBQは今年度は昨年以上に参加者も増え、190名以上もの多くの方々に参加して頂き感謝申し上げます。

ご参加頂きました皆様、お忙しい中ありがとうございました。

当日は、会長である私がお一人、お一人に挨拶すべきでしたが、不慣れな点もあり、お詫び申し上げます。多くの方々に参加して頂いたふれあいBBQも毎年行い重ねることで、障がいのある子供たち、その家族と行政や賛助会員様、地域の皆様との交流、心の通い合いが更に深まったかと思えます。

また、来賓のご挨拶では、「東員町で愛の連鎖を拡げましょう！」との、お言葉を戴き親として心強く思いました。

今後も継続して企画していきたいと思えます。

また、今年度は昨年より引き続き成年後見人制度の勉強会を企画しています。

障がいを持っていても人としての権利を守る為に、親として理解を深め正しい判断が出来るようにと考えています。

いずみの将来を考える会も8年目を迎えますが、「親亡きあとも障がい者が安心して生活する」ことは親の努力は勿論ですが、厳しい現実があります。

今後も皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



いずみの将来を考える会 会長 水谷 俊雄

新人職員紹介



みなさんこんにちは。3月からグループホームを中心にお仕事をさせていただいております柴田秀一と申します。以前は救護施設というあまり聞きなれない施設で、生活困窮者の支援を行っていました。現在の仕事は、なかまとの距離も近くあーちとホームの両面でなかまを支援できるのでとてもやりがいを感じています。

また、休日はバレーボールに似たスポーツをしています。バレーボールに似たスポーツとはなんぞや?と思った方は気軽に声をかけてください。そのことがきっかけでもいいので皆さんとお話ができることを楽しみにしています。

これからよろしくお願いいたします。

これからよろしくお願いいたします。



4月1日より「あーち」で働いている伊藤紗帆です。よろしくお願いいたします。

私はこの東員町が好きなので地元で働き、地元で生活をしていたいと思っていました。そんな中で社会福祉

士の実習で「TOINあーち」を知り、なかまのみんなが自分の町で楽しく働いて生活をしている姿を見て、私も自分の町で楽しく働きたいと思い「あーち」へ来ました!社会福祉士の資格も無事に取り、働きたい場所で働くことができ嬉しのです。

趣味でランニングをしているので、なかまと一緒に働いて体力をつけて今年中にハーフマラソンを走り切れる事を目標に頑張っていきたいです!

御寄附ありがとうございました

社会福祉法人 いずみ

木曜の会 いずみの将来を考える会

株式会社木下エンジニアリング

石垣 賢司 萩野 武光 伊藤 博郎

伊藤 守一 富永 ひとみ

匿名希望 2名

(敬称略)

平成30年2月1日~30年5月11日

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン ご協力ありがとうございました

昨年度も皆様のおかげで、2万円分のイオンギフトカードを頂くことができました。ご協力ありがとうございました。

今年度も毎月11日にイオン東員店様にて「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に社会福祉法人いずみも参加させて頂いています。お立ち寄りの際には、ご協力のほど、宜しくお願いします。

今年のいずみ文化祭は 11月4日(日)です!

会場：東員町保健福祉センター

ぜひ皆さんお越しください。

